

台風 15 号・19 号による被災状況及び、対応状況について

令和元年 9 月と 10 月にそれぞれ発災した、台風 15 号および 19 号による市内の史跡に対する主な被害状況と対応状況を報告します。

1 被災状況

(1) 特別史跡 加曽利貝塚

- ・史跡の敷地で多数の倒木・枝折れが発生。倒木により貝層の一部が持ち上がるなど、大きな被害が発生した。
- ・倒木により、北貝塚の貝層が露出・損壊 3 か所（うち 1 か所は長さ 4 m×幅 2 m×深さ 2 m）
- ・強風により、復元住居の茅葺屋根が損壊 1 棟
- ・倒木により、水道施設・園路街灯・隣地フェンスが損壊



(2) 国指定史跡 花輪貝塚

- ・従来から、史跡内の樹木が大きく徒長しており、今回の台風でも多数の枝折れが発生。周辺道路に散乱した。
- 右写真 上部に、垂れ下がる枝折れ



(3) 国指定史跡 月ノ木貝塚

- ・ 史跡敷地内で多数の倒木・枝折れが発生した。



(4) 市指定史跡 千葉御茶屋御殿跡

- ・ 史跡および市の管理する隣接地において、スギをはじめとする多数の倒木が発生、一時立ち入りが危険な状況となった。



(5) 国登録有形文化財 大巖寺書院

- ・大屋根北側（11 間×4 間）について、大部分が垂木より崩壊。
母屋の一部についても損壊が見られる。これにより、大量の雨が吹き込み全ての畳（1 階 90 畳、
中 2 階 15 畳）が棄損。・書額、襖紙も雨水により一部汚損。



(6) 県指定天然記念物 千葉寺ノ公孫樹

- ・多数枝の折れが発生し、周囲のフェンス等が損壊



(7) 市指定有形文化財 旧生浜町役場庁舎等

- ・屋根瓦約 20 枚が落下、破損
- ・建物正面の扉が破損（ガラスが枠から外れた）
- ・屋外の掲示板のケースが破損（裏面の板が外れた）



- (8) 県指定有形文化財 旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築
・窓ガラス板 40 枚弱が破損



2 対応状況

(1) 特別史跡 加曽利貝塚

- ・災害復旧費の委託により、台風 15・19 号により発生した折れ枝・倒木等処理、伐木を実施した。
- ・伐木計 49 本 折れ枝・倒木処理 51 本 落枝等処理 29t 発生材処分 61t
- ・令和 2 年 2 月に実施

(2) 国指定史跡 花輪貝塚

- ・災害復旧費の委託により、台風 15・19 号により発生した枝折れを剪定、同時に、今後同様の強風が発生した際、周囲に被害を及ぼす恐れのある樹木を伐採し、史跡及び周辺環境の安全確保を図った。
- ・伐採 21 本・強剪定 51 本 発生材の搬出数量は 92 t
- ・令和 2 年 3 月上旬に実施



（３）国指定史跡 月ノ木貝塚

・花輪貝塚同様、災害復旧費の委託により、台風 15・19 号により発生した枝折れを剪定、同時に、今後同様の強風が発生した際、周囲に被害を及ぼす恐れのある樹木を伐採し、史跡及び周辺環境の安全確保を図った。

- ・伐採 34 本・強剪定 76 本 発生材の搬出数量は 30 t
- ・令和 2 年 3 月下旬に実施予定

（４）県指定史跡 千葉御茶屋御殿跡

- ・災害復旧費の委託により倒木を撤去し、史跡及び周辺環境の復旧を図った。
- ・撤去対象 約 100 本 発生材の搬出数量は 90t



（５）国登録有形文化財 大巖寺書院

- ・大巖寺にて現在屋根仮設工事を検討中。

（６）県指定天然記念物 千葉寺ノ公孫樹

- ・千葉寺にて折れ枝の剪定を実施。

（７）市指定有形文化財 旧生浜町役場庁舎等

- ・災害復旧費の委託により、屋根瓦の修繕を実施。

（８）県指定有形文化財 旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築

- ・千葉経済大学にて修繕を実施